

第3回「農水産業支援技術展」沖縄の開催について

沖縄県の農水産業、食品加工・流通産業及び6次産業化の支援を目的とする「農水産業支援技術展」沖縄が、平成30年5月29日（火）～30日（水）に沖縄コンベンションセンター展示棟で開催されます。

本技術展は、平成28年度より始まり3回目を迎え、農水産業に関わる技術・製品の展示とともに有識者によるセミナーを通じた最新の情報を広く紹介する内容となっています。

沖縄総合事務局農林水産部としても、県内の6次産業化の取組を広く周知するため施策紹介コーナー及び六次産業化法に基づく認定事業者等と連携して商品紹介コーナーを設置します。

1. 開催日時：平成30年5月29日（火） 11:00～17:00
平成30年5月30日（水） 11:00～16:00
2. 開催場所：沖縄コンベンションセンター展示棟
3. 主催：「農水産業支援技術展」沖縄 実行委員会
（委員長 琉球大学名誉教授 仲地 宗俊）
4. 問合せ先：
「農水産業支援技術展」沖縄 事務局 / エグジビション テクノロジーズ（株）
（イベントホームページ：<http://supportokinawa.com/>）
5. 内容：展示会（参加事業者数20社） / セミナー（31セッション）
6. 参加方法：当日登録制（入場無料）
受付にて、アンケートに記入後、入場者証と交換。2日間有効。
セミナー聴講については、席に限りがありますのでイベントホームページから事前申込みをお勧めします。

<お問い合わせ先>

内閣府沖縄総合事務局農林水産部
食料産業課（担当：玉城、末吉、前里）

電話：098-866-1673

FAX：098-860-1179

前回同時開催セミナー・全27セッション

基調講演実行委員会による、パネルディスカッション
タイトル：「**沖縄の農水産業の新たな展開**」
講演者：琉球大学 名誉教授 仲地 宗俊 氏
パネラー：琉球大学 農学部 教授 川本 康博 氏
東京海洋大学 海洋科学技術研究科 教授 廣野 育生 氏
特定非営利活動法人 日本プロ農業総合支援機構 事務局長 岡田 英明 氏

- 6次産業化(流通・加工)支援セミナー (全6セッション)
「商品開発の勘どころ(沖縄編)」
「地理的表示保護制度(GI)」
「グローバル時代に求められる農業生産～オリンピック食材調達基準に見る～」
「6次産業化成功の秘訣～西日本最大級の農場「花の海」の交流事業について～」
「漁業6次産業化と連携の仕組み」
「シャーベットアイスをフル活用した水産物高鮮度流通の取り組み」
- 畜産支援セミナー (全6セッション)
「自給粗飼料で飼育した乳牛の6次産業化」
「沖縄における6次産業化の推進について」
「沖縄県から県外出荷するには「戦略」が必要です!」
「養豚事業から加工・販売」
「生産者と消費者を繋ぐ地産地消の養鶏を目指して」
「6次化事業の生産者が備えるべきこと」

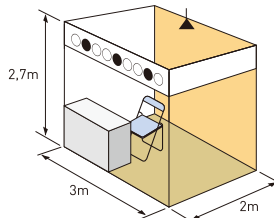
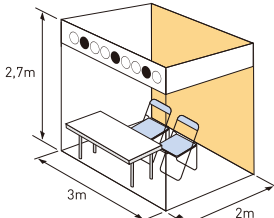
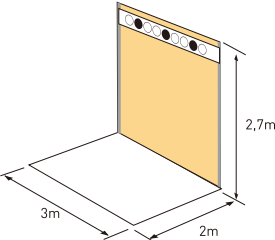
- 農業支援セミナー(全7セッション)
「6次化産業における食品衛生管理」
「地域資源の活用と地域が連携する6次産業化」
「本部町産アセローラ物語～6次産業化の取組～」
「沖縄県復興開発金融公庫農林漁業資金制度のご案内」
「6次産業化と地産地消のインバウンド対応の「農泊推進」で沖縄農業の明るい未来へ」
「沖縄県における6次産業化推進の取組について」
「沖縄県島野菜の生産・消費の現状と生産振興・消費上の課題」
- 漁業・養殖支援セミナー(全7セッション)
「産地市場の品質・衛生管理の現状とこれから～全国の先進事例紹介～」
「クルマエビの育種に向けた試み」「クルマエビについての研究紹介・座談会」
「水産食品の冷凍技術で可能となる新商品・新流通網ーシステム化冷凍技術ー」
「電気分解ろ過等を用いた閉鎖循環式陸上養殖システムの開発について」
「水産庁委託事業「次世代型陸上養殖の技術開発事業」における伊豆大島でのクエの養殖実験について」
「陸上養殖の事業性について」
「ゲノム情報によるモズクと海ぶどう産業支援」

出展料金・展示規定

- 出展料金
1小間(W3.0m×D2.0m)
190,000円(+税)
※ スペースのみ

レンタルパッケージ

- パッケージA
・料 金：**39,000円(+税)**
・基礎装飾：システム壁(背面) 社名板
- パッケージB
・料 金：**59,000円(+税)**
・基礎装飾：システム壁(背面) 張り出し社名板 机1台 パイプ椅子2脚
- パッケージC
・料 金：**79,000円(+税)**
・基礎装飾：システム壁(背面) 張り出し社名板 受付カウンター パイプ椅子1脚 スポットライト1個 パンチカーペット



開催会場

沖縄コンベンションセンター

〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜4-3-1

- 空港より
リムジンバス：12番乗り場～ラグナガーデンホテル(約55分)+徒歩(約10分)
モノレール：空港～古島駅(約21分)+タクシー(約15分)
タクシー：那覇空港(約40分)
- 県内より
バス：名護バスターミナル 系統番号 20番・120番～真志喜バス停(約120分)
那覇バスターミナル 系統番号 26番・43番・32番・55番～沖縄コンベンションセンター前(約40分)
タクシー：那覇市内(約30分) 名護市内(約90分)



お申込み・お問い合わせ

「農水産業支援技術展」沖縄 事務局／エグジビション テクノロジーズ(株)
〒107-0062 東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル西館8階
Tel. 03-5775-2855 Fax. 03-5775-2856 Email. okinawa@exhibitiontech.com

第3回

「農水産業支援技術展」沖縄

Supporting Technology Show for Agriculture and Fishery industry, Distribution industry Sixtiary industry in OKINAWA

2018年5月29日(火)～30日(水)
沖縄コンベンションセンター



主
運

催
営

「農水産業支援技術展」沖縄 実行委員会
「農水産業支援技術展」沖縄 事務局／エグジビションテクノロジーズ(株)

日本の農水産業、6次産業化、そして食品輸出の未来の地・沖縄の発展を支援する技術展

ご挨拶

沖縄の農水産業と6次産業の支援を目的とした「第3回農水産業支援技術展」沖縄が2018年5月に開催されます。農水産業及び食品産業は地域の活性化とともに日本の経済を支え、さらに現在、世界で注目されている日本食を支える重要な産業です。2010年には六次産業化・地産地消法が制定され、農水産業の資源を活用した新たな加工・流通の展開が期待されます。

本技術展では、農水産業・食品加工・流通産業及び6次産業化を支援する各種の技術(機器・装置等)が紹介されるとともに専門家による関連のセミナーが開催されます。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。

農水産業支援技術展 実行委員会

実行委員



実行委員長
仲地 宗俊
琉球大学
名誉教授



川本 康博
琉球大学
農学部教授



廣野 育生
東京海洋大学
海洋科学技術研究科
教授



岡田 英明
特定非営利活動法人
日本プロ農業総合支援機構
(J-PAO)
事務局長

開催概要

名称：第3回「農水産業支援技術展」沖縄

日程：2018年5月29日(火)11:00～17:00
2018年5月30日(水)11:00～16:00

会場：沖縄コンベンションセンター展示棟

締切：2018年4月10日(火)

開催内容：展示会／セミナー・シンポジウム

展示規模：6次産業化支援をテーマにした企業80小間

来場者数：2,000名(予定)

主催：「農水産業支援技術展」沖縄 実行委員会

入場方法：入場無料、当日登録制

運営：「農水産業支援技術展」沖縄事務局／エグジビション テクノロジーズ(株)

出展対象

- 農業支援技術
施設、土壌改良剤、農業機械、育苗資材、農薬、計測機器鳥獣害対策製品、等
- 漁業養殖 支援技術
海面養殖機器、陸上養殖機器、水質管理・計測器
水質浄化装置、環境改善機器、漁網、飼料、水産医薬品・ワクチン、魚数連機器、等
- 食品加工製造技術
農産物加工機器、畜産物加工機器、水産加工機器、等
- 輸出・流通支援技術(国内外)
鮮度保持技術、貯蔵施設、流通システム、包装技術、
輸送機器、紫外線・オゾン、殺菌装置等
- 6次化産業支援技術
バイオマス、自然エネルギー活用技術等の広く6次産業化を支援する技術、等

来場対象

- 農業者
沖縄県を中心に、農業者、畜産業者、組合、支援組織
- 漁業者
沖縄県を中心に、漁業者、養殖業者、組合、支援組織
- 食品加工製造業者
沖縄県を中心に、食品製造・加工業者、支援組織
- 流通業者
沖縄県を中心に、流通業者、物流業者
- その他
建築業者、観光業者、等

前回開催結果

出展者数：30社／43小間

来場者数：合計 1,179名

● 出展者の声

- 「営業活動、企業・製品PR、マーケティング調査の場として、沖縄(離島)ならではの課題を抱えたいくつかの企業(生産者)の方と鮮度保持テスト実施に向けた商談を進めることができたため、有益な商談会となりました。」
- 「出展者同士で情報交換もでき、距離的に離れた沖縄へ商品を輸送する際の業者などの情報も得る事ができ、今後に繋がる機会となりました。」
- 「沖縄の生産者、事業者の方の生の声を多数聞くことができたため、有意義な出展となりました。」

● 来場者の声

- 「実際の新規事業につなげることが出来、有意義な時間となりました。また「産地市場の品質・衛生管理の現状とこれから～全国の先進事例紹介」のセミナーを聴講し、知見を広げることが出来ました。」
- 「今後も継続して第2回、3回と続けて欲しいと思います。なかなか県外へ出向き、商品の説明を受けるといった機会がないので非常によかったです。今後に期待しております。」
- 「各出展者の展示のどれも興味深く、今後の機材導入の検討にさせていただきたいと思います。是非次回の開催では、農業関係で養殖栽培、培地栽培施設等の展示もしてほしいと思いました。」

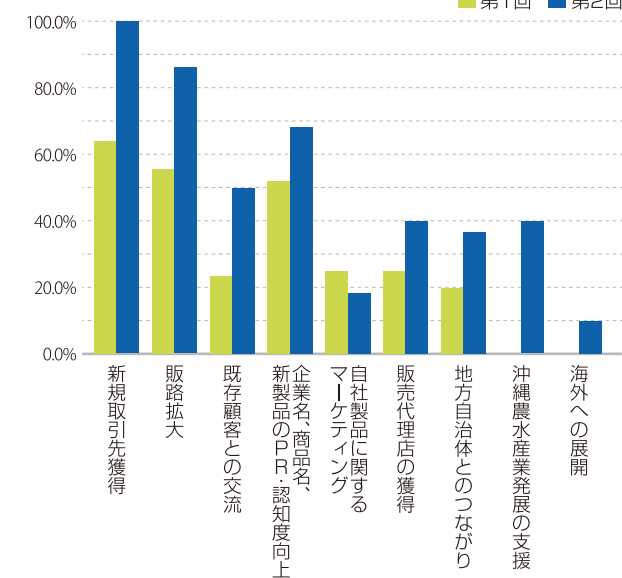
● 名刺交換数

1社平均：47.3枚 最高：112枚

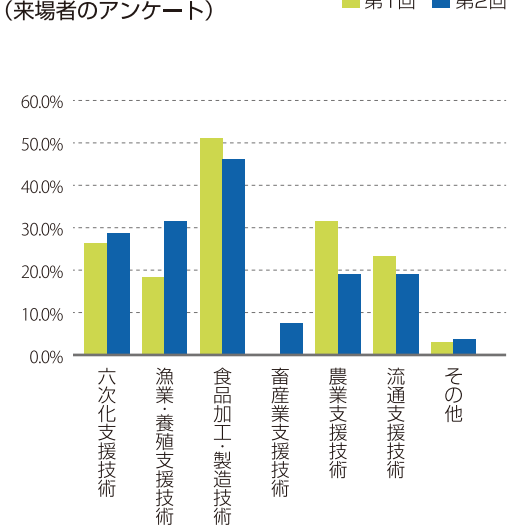
● 使用パンフレット部数

1社平均：109.5部

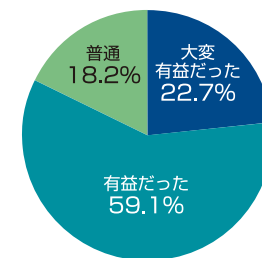
● 出展の目的



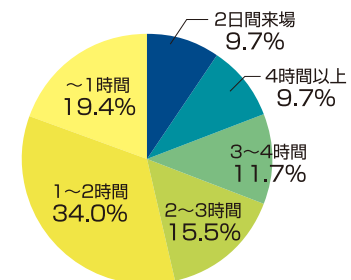
● 興味・関心が高い技術(来場者のアンケート)



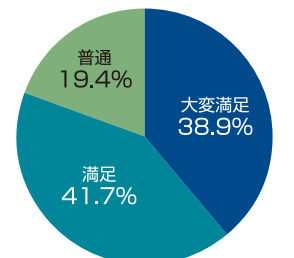
● 営業PR・マーケティングの場として



● 来場者滞在時間



● セミナーを受けた感想は？



第3回 「農水産業支援技術展」沖縄

The 3rd Supporting Technology Exhibition for Agriculture & Fishery Industries, in OKINAWA

2018年5月29日(火) 11:00~17:00 ~30日(水) 11:00~16:00

沖縄コンベンションセンター

入場
無料



日本の農水産業、6次産業化、
そして食品輸出の未来の地・
沖縄の発展を支援する技術展

約30*のセミナー・シンポジウム
約32*人の講師、様々なプログラムで
皆様のお越しをお待ちしています

※ 2018年4月現在の予定数です。都合により変更することがあります。ご了承ください。

基調講演

- ・沖縄における6次産業化の推進及び農林水産物・食品の輸出に向けた取組状況について

農業支援セミナー

- ・沖縄における農産物販売とGAPの意義
- ・沖縄農水産物の6次産業化と食品衛生管理-求められる衛生管理・HACCP-
- ・沖縄県における島野菜の生産・消費の現状と今後の課題
- ・おきなわ島野菜の特性と栽培について~島野菜の採種と栽培管理~
- ・沖縄振興開発金融公庫農林漁業資金制度のご案内
- ・青果物の需給動向と多様な流通への対応
- ・沖縄県産野菜の地位とこれからの発展方向
- ・地域ブランドの理論と実践~沖縄県金武町の地域資源を活用して~

畜産業支援セミナー

- ・6次化事業に取組む前に生産者が備えるべきこと
- ・養豚事業から加工・販売
- ・石垣島における6次産業化
- ・ピンチはチャンス! HACCP制度化の現状を学んで、売上につなげていきましょう
- ・山羊の飼育と農家レストラン
- ・農業を軸とした多面展開で小規模でも事業拡大を

漁業・養殖支援セミナー

- ・水産物輸出のための衛生管理と認証制度
- ・カキの6次産業化への取り組み
- ・マイクロナノバブルの基礎と応用
- ・ドコモの新たな挑戦「水産+d」
- ・魚類養殖(ヤイトハタの半閉鎖循環養殖に関連)
- ・クルマエビの性統御技術の開発に向けた基礎研究
- ・育種によるクルマエビ養殖の効率化を考える
- ・クルマエビ類の感染症が何故世界中で拡がるのかについて考えましょう

6次産業化支援セミナー

- ・沖縄における6次産業化の推進について
- ・沖縄農業の6次産業化とインバウンド対応型農泊を起点とした輸出の取り組みについて
- ・沖縄伝統的島野菜クワンソウを活用した6次化産業の取り組み
- ・地域資源の活用と地域が連携する6次産業化
- ・グローバル時代に求められる農業生産~オリンピック食材調達基準に見る~
- ・消費者の求める農産物とは? ~ビッグデータから変化を知る~
- ・沖縄県における6次産業化推進の取り組みについて
- ・6次産業における食品衛生管理
- ・失敗しない6次産業化とは

主 催 「農水産業支援技術展」沖縄 実行委員会

琉球大学 名誉教授 仲地 宗俊/琉球大学 農学部 教授 川本 康博/東京海洋大学 海洋科学技術研究科 教授 廣野 育生/日本プロ農業総合支援機構 事務局長 岡田 英明

後 援

総務省/内閣府沖縄総合事務局/沖縄県/全国知事会/全国市長会/全国町村会/沖縄県市長会/沖縄県町村会/沖縄県農業協同組合/沖縄県漁業協同組合/沖縄県黒砂糖協同組合/沖縄県黒砂糖工業会/沖縄県酪農農業協同組合/沖縄県養鶏農業協同組合/沖縄県畜産振興公社/沖縄県家畜改良協会/全国水産加工業協同組合連合会/食品流通構造改善推進機構/日本加工食品卸協会/日本農業法人協会/農林漁業成長産業化支援機構/国立大学法人 琉球大学/国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構/国立研究開発法人 水産研究・教育機構/JETRO沖縄/沖縄経済同友会/沖縄県経営者協会/沖縄県商工会連合会/沖縄県工業連合会/沖縄県中小企業団体中央会/沖縄県コンベンションビューロー/沖縄振興開発金融公庫/琉球銀行/沖縄銀行/沖縄海邦銀行/沖縄タイムス社/琉球新報社/沖縄テレビ放送/琉球放送/琉球朝日放送

お問い合わせ

「農水産業支援技術展」沖縄 事務局
エグジビション テクノロジーズ 株式会社

Tel. 098-988-1743 Fax. 098-988-1745
Email. okinawa@exhibitiontech.com

農水産業支援技術展沖縄

<http://supportokinawa.com/>

検索

予定セミナー・シンポジウム一覧

事前登録4月下旬より開始 ※席に限りがありますので、ホームページより事前登録をお願いします。

5月29日(火)

特別会場 ※定員100名

11:30▶12:30 基調講演「沖縄における6次産業化の推進及び 農林水産物・食品の輸出に向けた取組状況について」

内閣府沖縄総合事務局 農林水産部 部長
遠藤 順也 氏



A会場 ※定員50名

12:45▶13:30

「沖縄におけるGAPの取組み」

沖縄GAP協会 理事
岸本 公次 氏



13:45▶14:30

「沖縄農水産物の6次産業化と
食品衛生管理-求められる衛生管理-
HACCP-」

QSCサポート 代表
屋比久 善昭 氏



14:45▶15:30

「沖縄県における島野菜の生産・
消費の現状と今後の課題」

沖縄県中頭郡西原町役場
営農指導課 職員
石垣 盛康 氏



15:45▶16:30

「おきなわ島野菜の特性と栽培について
～島野菜の採種と栽培管理～」

恩納村役場農林水産課
農業技術支援センター
農業経営アドバイザー
喜久山 守良 氏



B会場 ※定員50名

12:45▶13:30

「6次化事業に取組む前に
生産者が備えるべきこと」

前 沖縄県食肉輸出促進協議会
玉代勢 秀正 氏



13:45▶14:30

「養豚から精肉・2次加工・販売までの
取り組み」

農業生産法人(株)福まる農場
営業企画 次長
崎原 秀俊 氏



14:45▶15:30

「石垣島における6次産業化」

農業生産法人(有)伊盛牧場
代表取締役
伊盛 米俊 氏



15:45▶16:30

「失敗しない6次産業化とは」

NPO法人食の風
代表理事
田崎 聡 氏



C会場 ※定員50名

12:45▶13:30

「水産物輸出のための衛生管理と
認証制度」

東京海洋大学
教授
舞田 正志 氏



13:45▶14:30

「カキの6次産業化への取り組み」

(株)ジーオーファーム
代表取締役社長
鷺足 恭子 氏



14:45▶15:30

「マイクロナバブルの基礎と応用」

東北大学
未来科学技術共同研究センター
客員教授
高橋 正好 氏



15:45▶16:30

「ドコモの新たな挑戦「水産+d」」

(株)NTTドコモ
担当課長
山本 圭一 氏



D会場 ※定員50名

12:45▶13:30

「沖縄における6次産業化の
推進について」

内閣府沖縄総合事務局
農林水産部食料産業課
食品産業振興係長
前里 仁志 氏



13:45▶14:30

「沖縄農業の6次産業化と
インバウンド対応型農泊を
起点とした輸出の取り組みについて」

(株)あいあいファーム
取締役
加力 謙一 氏



14:45▶15:30

「沖縄伝統的島野菜クワンソウを
活用した6次化産業の取り組み」

農業生産法人(株)今帰仁ざまみファーム
代表取締役
座間味 久美子 氏



14:45▶15:30

「地域資源の活用と地域が連携する
6次産業化」

コープおきなわ
内閣府認定 地域活性化伝道師
石原 修 氏



5月30日(水)

A会場 ※定員50名

11:15▶12:00

「沖縄振興開発金融公庫
農林漁業資金制度のご案内」

沖縄振興開発金融公庫
融資第三部
農林漁業融資課課長
真栄田 哲弘 氏



13:00▶13:45

「青果物の需給動向と
多様な流通への対応」

琉球大学
農学部 教授
内藤 重之 氏



14:00▶14:45

「沖縄県産野菜の地位と
これからの発展方向」

琉球大学
農学部 准教授
杉村 泰彦 氏



15:00▶15:45

「地域ブランドの理論と実践～沖縄県
金武町の地域資源を活用して～」

沖縄大学/(有)インターリンク沖縄
准教授/取締役
豊川 明佳 氏



B会場 ※定員50名

11:15▶12:00

「ピンチはチャンス! HACCP制度化の現状
を学んで、売上につなげていきましょう」

(株)クロックワーク
代表取締役社長
伊志嶺 哉 氏



13:00▶13:45

「山羊の飼育と農家レストラン」

農業生産法人(株)大地
代表取締役
仲村 嘉則 氏



14:00▶14:45

「農業を軸とした多面展開で
小規模でも事業拡大を」

(株)みやぎ農園
代表取締役
小田 哲也 氏



15:00▶15:45

「沖縄発 シャーベットのアイスを利用した
鮮魚流通事例のご紹介」

高砂熱学工業(株)
環境ソリューション事業推進部
SIS事業部 部長
松平 章宏 氏



C会場 ※定員50名

11:15▶12:00

「ヤイトハタの超高密度
陸上養殖への試み(仮)」

沖縄県農林水産部栽培漁業センター
主任研究員
城間 仁氏



13:00▶13:45

「クルマエビの性統御技術の
開発に向けた基礎研究」

神奈川大学
理学部 教授
大平 剛 氏



「育種によるクルマエビ養殖の
効率化を考える」

水産研究・教育機構
水産工学研究所
主任研究員
伏屋 玲子 氏



「クルマエビ類の感染症が
何故世界中で広がるのかについて
考えましょう」

東京海洋大学
海洋科学技術研究科
教授
廣野 育生 氏



D会場 ※定員50名

11:15▶12:00

「グローバル時代に
求められる農業生産
～オリンピック食材調達基準に見る～」

認定NPO法人GAP総合研究所



13:00▶13:45

「消費者の求める農産物とは?
～ビッグデータから変化を知る～」

オイシックスドット大地(株)
ファウンダー
阪下 利久 氏



14:00▶14:45

「沖縄県における6次産業化推進の
取り組みについて」

沖縄県 農林水産部 流通加工推進課
販売加工戦略班 主任技師
崎間 賀子 氏



15:00▶15:45

「6次産業における食品衛生管理」

琉球大学
農学部 准教授
高良 健作 氏



「農業支援セミナー」

「畜産業支援セミナー」

「漁業養殖支援セミナー」

「6次産業化支援セミナー」

事前登録はこちらから! ▶▶▶

農水産業支援技術展沖縄

検索

<http://supportokinawa.com/>

※ 2018年4月13日現在。
都合により変更することがあります。
予めご了承ください。

お問い合わせ

「農水産業支援技術展」沖縄 事務局
エグジビション テクノロジーズ 株式会社

Tel. 098-988-1743 Fax. 098-988-1745
Email. okinawa@exhibitiontech.com

第3回「農水産業支援技術展」沖縄

出展者一覧

出展者名	都道府県	製品カテゴリー	キャッチコピー	出展製品
(株) 石村鉄工	北海道	農業支援技術	地球に優しい”土の機械”を想像する	チゼル・プラウ V S I K-9
正和電工 (株)	北海道	その他	その実力、世界が認めたバイオラックス	バイオラックス「W-16型」
高砂熱学工業 (株)	栃木県	水産支援技術		シースノー (スラリーアイス)
(株) 平山製作所	埼玉県	食品加工・製造技術	小型レトルト釜で手軽にレトルト食品づくり	レトルト殺菌器 HLM-LB series
(株) エピック	東京都	食品加工・製造技術	トレンドを追求する機器を世界から	米国バイタミックス社業務用ブレンダー「バイタプレップ3」
ネボン (株)	神奈川県	農業支援技術	作物の最適な栽培環境を創造します	光合成促進機
JFEブラリソース (株)	神奈川県	農業支援技術	清潔で明るい職場環境づくりに貢献致します	N F ボード
(株) インパクトトレーディング	神奈川県	その他	足・膝・腰にやさしい！仕事が快適に！	イージーフィットシリーズ
(株) みすず工房	長野県	農業支援技術		防虫ネット 等
(株) 東海化成	岐阜県	農業支援技術	樹脂製農園芸資材・養殖資材開発承ります。	T0 深鉢 各規格
西光エンジニアリング (株)	静岡県	食品加工・製造技術	色や香りを損なわないマイクロ波減圧乾燥機	マイクロ波減圧乾燥機
(株) アイセロ	愛知県	農業支援技術	土壌病害虫からの防除資材を提案します。	農業用 害虫防除資材 (開発品)
(株) VIPグローバル	大阪府	その他	5分で5キロ歩行に匹敵！	B' Flow
(有) ウド・エルゴ研究所	広島県	農業支援技術	手指への負担を1/4に軽減したハサミ	農園芸用ハサミ ドクター・カット シリーズ
(株) イーズ	福岡県	農業支援技術	冷房効果で品質と収量をアップしよう！	農業専用ヒートポンプ「ぐっぴーバズーカ」
(株) メルシー	福岡県	その他	最新型マッサージャー「エスコート・H」	エスコート・H
宇部エクシモ (株)	福岡県	農業支援技術	軽い、強い、錆びず弾力性に優れた製品です	園芸支柱用コンボーズパイプ
(株) クリエイト	佐賀県	農業支援技術	家畜の臭い対策におすすめの天然成分飼料	バイオすくすく
(株) 天神製作所	宮崎県	農業支援技術	有機性廃棄物利用及び環境改善総合処理	4軸スクリュウ攪拌機各種 (パンフレット)
大阪サニタリー (株) / (一社) 沖縄食農健	沖縄県	食品加工・製造技術	食の安心安全・健康を考える大阪サニタリー	クラフトビール醸造設備

2018年5月11日 (金) 現在

第3回「農水産業支援技術展」沖縄
商品展示コーナー参加企業一覧

NO	企業名	展示予定製品
1	沖縄モリンガ Free Our Soul	モリンガのチカラ タブレット、パウダー、ティーバッグ、ドライリーフ、タネ
2	農研機構九州沖縄農業研究センター	ポスター、リーフレット そばを活用した6次産業化、多収な試料ケーシングラスの新品種と利活用、恋みのり輸送の工夫、ゾウムシ対策
3	農研機構食品研究部門	「高付加価値粉粒食利用に向けた米の加工流通技術の開発」(仮)、当該技術のポスター掲示および資料配付、等
4	農業生産法人(株)今帰仁ざまみファーム	クワンソウ生茶80 g、25 g、ジュレ、ピクルス、クワンソウパウダー70 g、クワンソウ粉末入り黒糖100 g、以上6品
5	農業生産法人(有)ゆいまーる牧場	大粒石垣牛カレー、石垣島アギーカレー、牛すじ味噌煮込み、石垣牛コロッケ
6	(株)農業生産法人テクノグリーン	黒にんにく、黒にんにく入りドレッシング、辛塩(からまーす)
7	Kuguni Kitchen (同)	沖縄シナモン(カラキ)あめ、お茶
8	(株)みやぎ農園	マヨネーズ等
9	沖縄県黒砂糖協同組合	沖縄黒糖商品

作成日 : 平成30年5月10日(木)

作成者 : 「農水産業支援技術展」沖縄 事務局/エグジビション テクノロジーズ(株)